

市民協働 NEWS

たまりばてい通信

連絡先 TEL 042-376-8312 FAX 042-339-0491 e-mail : npo-kyodo@city.tama.tokyo.jp

いつもご愛読いただきありがとうございます！そろそろ梅雨入りですね。家でゆっくり過ごすのいい季節ですが、こんな機会に何か始めたい！参加してみたい！そう思ったらぜひ一度「市民活動情報センター」へお越しください。
みなさんのお役に立てる様々な情報を提供いたします！！ぜひご利用ください。

～市民活動支援課事業担当からのお知らせ～

「多摩市市民提案型まちづくり事業補助金」愛称募集中！



「多摩市市民提案型まちづくり事業補助金」は、市民団体が自主・自発的に行なう「わがまち多摩市！のまちづくり」のために役立つ事業に対してその経費の一部を補助するものです。平成17年度発足以来、多くの事業の応募があり、補助金を交付してきました。

今回、分かりやすく、覚えやすい「本補助金の愛称」を募集することになりました！より多くの方々に親しみやすい愛称をお待ちしています！！

※募集期間：平成21年5月20日(水)から平成21年6月20日(土)まで

※応募規定：①どなたでも応募できます②応募作品は自作で未発表のものに限ります③愛称に漢字、ひらがな、カタカナ、英数字等の使用に制限はありません④1人につき何点でも応募可能です

※応募方法：①多摩市公式ホームページの専用フォーム②市民活動情報センター、市内コミュニティセンター、図書館、公民館、出張所に備え付けの専用応募用紙で。(郵便、FAX、直接持参いづれでも可。電話での応募はできません。)

※①又は②いずれかで応募してください

※その他、審査方法や作品の取り扱い、発表方法などについては、募集要項をご確認ください。

募集要項は多摩市公式HP (<http://www.city.tama.lg.jp/bunka/47/2020/8315/index.html>) もしくは、市民活動情報センター、各コミュニティセンター、図書館、公民館、出張所にあります。

<詳細問合せ／市民活動支援課事業担当 TEL 376-8312>



★市民活動情報センターってこんな所 ～所蔵している資料、図書、ビデオ等のご案内～★

先日リニューアルオープンした「市民活動情報センター」。このコーナーでは、私たちがどのようなお手伝いができるのかを皆様に、順次、紹介していきたいと思っております。

今月は「所蔵している資料、図書、ビデオ等」についてのご案内です。

市民活動情報センターには、市民活動についてのお問い合わせのほかに、「近くの児童館・コミセン・福祉館の催し物を知りたい」「多摩川によく綺麗な野鳥がきているのですが、野鳥のビデオは？」「学校の宿題で昔の多摩市のことを調べたい。」など、様々な方がいらっしゃいます。

当センターでは、市内の施設案内や市民団体等の広報紙、チラシなどのほかにも行政・郷土資料、女性センター関連の図書、日本昔話などのアニメ、プロジェクトXなどのNHKビデオなども閲覧することができます。

みなさん、ぜひ、ご利用ください！！



～選挙管理委員会からのお知らせ～

「東京都議会議員選挙」の選挙事務委託 受託団体募集

東京都議会議員選挙（7月12日執行）の期日前投票の選挙事務をお手伝いいただけるNPO団体を募集します。

- 1 業務場所 関戸公民館市民活動情報センター期日前投票所（ヴィータコミュニネ7階）
多摩センター期日前投票所（カリヨン館8階）
永山公民館消費生活センター期日前投票所（ベルブ永山3階）
- 2 日 時 7月8日～10日の3日間 午前9時30分～午後8時30分
- 3 募集人員 各投票所5人ずつ
- 4 業務内容 期日前投票所（不在者投票所）における宣誓書の確認、選挙人名簿確認、投票用紙の交付等の事務
- 5 要 件 市内のNPO等で、多摩市のNPO登録又は登録要件を満たす団体
（法人格の有無は問いません）
業務に従事していただく方の要件
 - パソコンによる軽易な操作ができる
 - 選挙事務、ボランティア事業に関心がある
 - 市内に住所を有する（多摩市に選挙権がある）
 - 事前説明会及び事前研修に参加できる（両方で2H程度）
- 6 応募方法 5月29日（金）午後5時までに下記までお申込みください。
応募団体多数の場合は調整をさせていただきます。
- 7 その他 詳しい内容は下記までお問合せください。

<問合せ/選挙管理委員会事務局 TEL 042-338-6886・FAX 042-338-6887>



～多摩NPOセンターからのお知らせ～

TAMA NPO CENTER

市民のネットワークが地域、社会をかえる・つくる

多摩NPOセンター

多摩NPOセンター運営会議と多摩市は、4月27日に「多摩NPOセンターに関するパートナーシップ協定書」を締結しました。（ホームページで内容をご覧ください。）

毎月第4土曜日午後2時から「運営会議」を公開で行っています。皆様のご意見をいただきながら、「多摩NPOセンター」の新しいかたちをつくっていきますので、ぜひ、ご意見等をお寄せください。

多摩NPOセンター

多摩市永山3-12 西永山複合施設 2F TEL042-338-1396/FAX042-338-1397

h p : <http://www.tama-npo.org/> e-mail : office@tama-npo.org

■問合せ 多摩NPOセンター運営会議

（連絡先）市民活動支援課事業担当 TEL042-376-8312



～議会事務局からのお知らせ～

議会基本条例素案に関する出前委員会を各コミセン等で開催します！

多摩市議会では、二元代表制の実質化をめざすとともに、市民の皆さんに一層開かれた議会となるよう、「議会基本条例制定をめざす議会改革特別委員会」を設置し、議会改革に関する議論を重ねてきました。

この度、改革の指針となる『(仮称)多摩市議会基本条例(素案)』ができましたので、この素案について、市民のみなさまのご意見を伺う「出前委員会」を開催します。お近くの会場にお越しください。

▽日時・場所

6月6日(土)	18:00～20:00	愛宕かえで館	6月14日(日)	14:00～16:00	貝取こぶし館
6月7日(日)	10:00～12:00	関・一つむぎ館	6月20日(土)	19:00～21:00	ひじり館
	14:00～16:00	乞田・貝取 ふれあい館	6月25日(木)	19:00～21:00	諏訪地区 市民ホール
	14:00～16:00	TOMハウス	6月26日(金)	19:00～21:00	総合体育館
	18:00～20:00	ゆう桜ヶ丘			

※なお、あわせて多摩市議会条例素案に対するパブリックコメントを下記のとおり行います。

(仮称)多摩市議会基本条例制定にむけてご意見を募集します(パブリックコメント)

多摩市議会では、「議会基本条例制定をめざす議会改革特別委員会」で取りまとめた、改革の指針となる「議会基本条例の素案」につきまして、市民のみなさまからご意見を募集します。

▽閲覧期間 6月5日(金)～26日(金)

▽閲覧場所 議会事務局(市役所4階)、行政資料室(第二庁舎1階) 図書館本館・分館、各コミュニティセンター、永山・関戸公民館、市役所出張所等及び公式ホームページ

▽意見の提出方法

(1)タイトル(「議会基本条例(素案)」への意見) (2)住所 (3)氏名 (4)意見本文 を記載し提出

※ 多摩市公式ホームページ内の応募用専用フォームを活用する場合は、タイトルの記入は不要です。

※ (1)から(4)までの項目が欠けている場合、パブリックコメントとして扱えない場合があります。

▽意見の提出先

(1) 持参(代理人によるものを含みます):多摩市議会事務局(市役所本庁舎4階)

(2) 郵送 : (〒206-8666 多摩市関戸6-12-1 多摩市議会事務局)

(3) ファクシミリ : 042-372-6761

(4) 公式ホームページ(多摩市議会)内に期間中設置する応募用専用フォーム

6月30日(火) 17:00までに必着の郵送(当日消印有効)、ファクシミリ、公式ホームページの応募専用フォームによる提出又は直接持参

※ 電話・口頭でのご意見はパブリックコメントとして取り扱いません。意見は、氏名住所等を除き公表する場合があります。



<問合せ/多摩市議会事務局議事係 TEL 338-6890>

今年も始まります!!

夏のボランティア体験 2009

7月27日(月)～8月29日(土)



♥夏のボランティア体験とは…

活動を通して、自分たちのくらしている地域や社会への関心を深め、一人の市民として積極的に地域づくりに参加する意義を学び、さまざまな人々との出会いから、自らの生き方や「ともに生きていく」意味を考える機会となることを願い、毎年、開催しています。

★申込み期間、方法、事前オリエンテーション日程等については、ボランティア通信6月号(6/4発行)とホームページでお知らせします。

♥参加者の皆さんの感想は…

「感謝してます」

特別養護老人ホームでは、とてもプラスになったことがたくさんあります。その一つは、高齢者のすごさを身をもって体験できたことです。私は利用者の方とレクで歌を歌いました。その時、驚いたのは何十番とある「鉄道唱歌」を覚えていた方がいたことです。

レクが終わった後、担当の職員から食事のお話を聞きました。「その人の体調に合わせ、ミキサーで食べ物を細かくする人もいます。その食事をどうやっておいしく食べてもらうかです。例えば、怖い顔で料理を運んできた人がいたらどうですか。あんまり美味しく食べられないと思いますよね。でも逆にその人が笑顔だったら美味しいと思いませんか。」とおっしゃっていました。そんな風に小さなことにまで気を遣うことで利用者の方々も休まっているんだと思いました。

このことは普段の暮らしでも同じだと思います。とても小さなことでも相手のことを考えて生きていきたいです。

「点を線に変えてくれた3日間」

自分は小学校の教員です。小学校で子ども達がどのような活動をしているかは分かりますが、小学校に入ってくるまでに保育園でどのような活動をしているかは全く知りませんでした。つまり、今までは子どもの事を「小学校時代」という一点でしか理解できていませんでした。

この3日間のボランティアを通じて、保育園での子どもの一日を肌で感じ、生まれてから入学してくるまでの「線」として理解できるようになりました。これは自分にとって大きな財産となりました。

保育園とは、「自由に遊んで親の帰りを待つ所」という認識が全くの間違いで、子ども達は全て時間で動いており、その点では学校と同じだったのです。そこには職員の方の「小学生になったら困らないように」という思いがありました。それ以外にも、細かい所まで決して手を抜かない姿勢には、子どもへの強い思いが感じられました。

自分も「子どもにとってどうか」という視点を常に意識して二学期をむかえたいと思います。

★問 合 せ：多摩ボランティアセンター ☎ 373-6611

※詳細は、<http://www.tamashakyo.jp/volu/>



たまりばてい通信は、希望する団体・市民向けに Eメールで配信しています。

Eメールでの配信を希望する方は連絡先及び配信先を下記連絡先までお知らせください。

また 市民活動情報等掲載したい記事等ございましたらお気軽にお寄せください(原稿締切りは毎月 15 日です)。

※ たまりばてい通信は 多摩 NPO センターHP < <http://www.tama-npo.org> > 及び、多摩市市民活動情報検索サイト < <http://www.tama-shimin-katsudo.com> > でもご覧いただけます。

(最新号の掲載は発行から1週間程度)

連絡先 市民活動情報センター[多摩市 暮らしと文化部 市民活動支援課事業担当]
(聖蹟桜ヶ丘駅前ヴィータ・コミュニェ 7F) 担当：田島、加藤、石井
TEL 042-376-8312 e-mail: npo-kyodo@city.tama.tokyo.jp